

## 地域農業の継続的な発展プラン

事業実施主体名	農事組合法人 福成	住 所	南部町
プラン認定日	平成18年3月6日	プラン期間	平成18年～平成22年

### 1 プラン内容

#### (1) 概要

- 南部町谷川集落及び近隣集落の高齢化等による離農農地の受け皿として、集落営農型の農事組合法人を設立し、平成22年までの目標として、土地利用型作物（水稻+大豆）で20haの利用集積をめざす。
- 大型農業機械の効率的保有、利用により低コスト化を図る。
- 消費者、実需者と結びついた「売れる農産物」の生産により経営の安定を図る。
- 後継者が魅力ある産業として就農できる労働報酬を確保する。
- 冬季の仕事確保のため、白ネギ栽培に取り組む

#### (2) 取り組みポイント

- 経営面積の拡大
- 白ネギ作付の面積拡大
- 施設園芸への取り組み（ほうれんそう、ストック等）

#### (3) 事業の概要

年度	内 容	事業費 (千円)	補助金額(千円)	
			県	市町村
H18	事務所・作業場建設一式	6,774	2,258	1,129
H20	ネギ根・葉切り皮むき機（ベストロボ）1台	1,391	463	233
	フレコン計量ユニット 1台	1,381	460	231
合 計		9,564	3,181	1,593

## 2 プラン実施状況

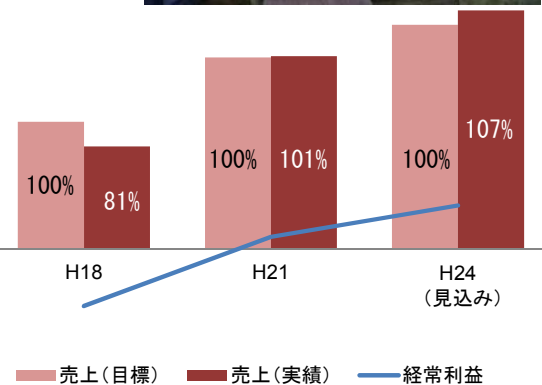
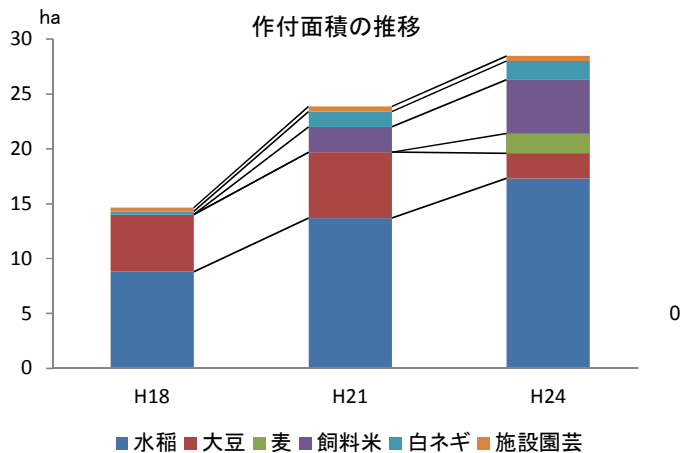
### (1) 労働力、経営内容

	認定時 (平成 18 年度)	現状 (平成 24 年度)
労働力(雇用)	役員 5 名、雇用なし	役員 2 名、雇用 5 名
経営内容・規模	水稲 8.8ha、大豆 5.2ha、白ネギ 0.3ha、施設園芸 0.33ha、作業受託のべ 55ha	水稲 17.3ha、飼料米 4.9ha、大豆 2.3ha、麦 1.8ha、白ネギ 1.7ha、施設園芸 0.46ha、作業受託のべ 50.6ha

### (2) 成果

#### ア 農地の集約及び収益の変化

高齢化による離農農地の集積を行うことで、水稲や飼料米、白ネギ等の栽培面積拡大を図り、大型機械を効率的に利用しながら農業に取り組んでいる。また、短期間での収益確保を図るため、園芸施設の導入により法人経営を安定化させている。その結果、売上および経常利益は年々増加している。



#### イ 雇用状況

プラン開始当初の構成員は高齢化により減員したが、地域からの新規雇用により労働力を確保するとともに、アグリスタート研修生の受け入れを行うなど農業人の育成にも積極的に取り組んでいる。

#### 新規雇用人数

年度	H20	H21	H23	H24
人数	1	2	1	1

#### ウ 地域貢献

離農農地集積の他に周辺地域の水稲の刈取り及び乾燥調整作業受託を拡大し、地域農業の持続的発展に貢献している。また、生協との消費者交流会を開催しているほか、学校給食への食材供給も行うなど消費者交流も盛んで、広く農業の魅力を伝え、理解を深めている。



#### エ 将来展望

今後は白ねぎの作期拡大による周年栽培に取り組み、出荷量増大と更なる雇用の創出を目指し、地域農業の発展を目指す。

【西部総合事務所農林局】